

移動距離が短く身近な中央通路に移設

〈喫煙ブース『スモーククリア』〉



移動距離と視認性を重視して、中央通路に1人用ブースを4台設置した



4人用ブースは、カウンター、トイレの動線に設置した



移動時間を短縮できるうえに、遊技をしながらかでも使用状況がわかる

新潟県にホール21店舗を展開するダムズグループ。「未来へ向けて快適で豊かな社会づくり」を目指し、快適な遊技空間の提供やボランティア活動などで地元・新潟を盛り上げている。

今年4月の改正健康増進法の施行を見据えて、小新店では昨年の夏からエルゴジャパンの『スモーククリア』を導入。最初は試験的に外通路などに設置していたが、12月から1人用ブース4台を中央通路に移設した。

「まずは外通路に設置して、お客様の動向や改正健康増進法の理解度などを確認していました。今回、目に付きやすい中央通路に設置したのは、関心や理解度をさ

らに高めるとともに、遊技台からの移動距離を最短にするためです。設置後に簡単に移動できるのも『スモーククリア』のメリットですね」と話すのは高橋春樹店長。

「喫煙者にとって、好きなタイミングでタバコを吸えないというのはストレスにつながる。中央通路に設置すれば最短距離で喫煙

ができて、遊技中に使用状況も確認することができそうです。結果として離席時間も短くなるので、お客様にとっても店舗にとってもプラスの判断だと思います」

県内では初めて喫煙ブースを設置した小新店。来店客からは「女性専用室を作ってほしい」「パチスロコーナーにもう少し増やしてほしい」などさまざまなリクエストがあり、4月までに増設も視野に入れているという。

「自店が目指すのは、喫煙者と非喫煙者が共存し、快適に過ごせる遊技環境作りです。カウンターやトイレまでの動線にブースを設置するなどストレスのかけられない環境作りを目指し、4月からはフレグランスの変更やたばこのヤニ汚れの清掃などをして、非喫煙者がより快適に過ごせる空間を作っています。どこでも設置可能なエルゴジャパンの屋内排気タイプだからこそできることだと思います」

また4月からは灰皿清掃などの喫煙に関するスタッフの仕事量が減るため、喫煙者のストレスを軽減するためのオペレーションやサービスの向上を目指すとすという。